

【刊夕】日九十二月十



日曜大衆 日曜大衆 日曜大衆

生れ變る平町の面目 本通りを舗装道路に

明年度失業救済事業として 實行方を近く縣へ陳情

本通りが生れ變つたやうな巨額となるので縣費補助三六年度に於て縣が失業救済事業として若松、郡山兩市の道路舗装工事をを行ったのに倣ひ

明年度 失業救済事業

平町長橋町から鎌田町に至る延長九百間、中驛前から二丁目常盤銀行支店前に至る延長百八十間、中員四間國道の舗装工事をなすべく近く縣へ向つて之が實行方の陳情書を發することとなつた、この工費は單に前記の道路舗装のみならず十五萬圓程度で済むが長橋鎌田橋の橋上舗装をなす場合は當然雨橋とも架け替への必要があ

り之を加算すれば卅萬圓の本通りが生れ變つたやうな巨額となるので縣費補助三六年度に於て縣が失業救済事業として若松、郡山兩市の道路舗装工事をを行ったのに倣ひ

せよ舗装工事實現の曉には上水道擴張工事の完成と相俟つて大半町として計然たる所なき近代的面貌を備へる事になるわけである

元警察署跡 元平警敷地入札 警察跡敷地が道路に編入されるに決定した事は既報したが最近ポンプ置場並夜警所が他に移轉され支障物を取除いたので本署は来月六日午前十時から總坪三百四十六坪九合一勺の競賣を行ふ

求人申込五十八名

平職業紹介所の求人開拓デー

二重の成功を収めて終了

職業紹介法施行十週年記念事業の如く廿六日から三日として中職業紹介所では延べ求人五十八名として各々平町の

軌道で大怪俄

町宇川端五六作山登長女きみ(四)は廿八日午後零時半ごろ同町一番地先江名海岸軌道線路内で遊戯中疾走してきた小名濱町本町三鈴木(三)の運轉するガソリンカーに跳ねとばされ右手その他に全治四週間の負傷した

平町に開催される 櫻花の春の博覽會

愈よ其の準備に着手し 全国各地から出品蒐集

本縣知事を總裁に仰ぐ平町産業奨励會主催の昭和產業博覽會は屢報の如く明春四月東北に雄を誇る松ヶ岡公園の實際準備に着手し會場鳥園の櫻花期を中心とする常設園に申込書等を添へて昭和七年一月三十日限り全國各地に出品方の勸誘を開始した

聯盟理事會へ抗議

奸ネイ支那をエウ懲せよ

在軍小名濱分會の講演會で 會衆から各大臣へ決議打電

在郷軍人小名濱町分會主催學年對抗野球試合の組合せの時局問題講演會は廿八日午後七時から同町小學校で開演され聽衆千五百名に達し非常な盛會であつたが席上、講師たる大日本忠誠聯盟理事白石玄海氏の愛國の熱辯に動かされた聽衆は滿蒙の權益は我國の生命線であり之を得るには貴族の生靈と十億の巨財を費した然るに國際聯盟理事會は我が正當なる權益擁護を無視するに至つた政府は宜しく理事會に對し嚴重抗議すると共に對し財產差押への處分を徹底にえう懲せよとの激越なる決議文を會衆一同の名を以て若槻首相、幣原外相、南陸相、金谷參謀總長宛打電した

授業料滞納の児童に 財産差押への強制處分

深刻なる不景氣の荒波 ついに學窓まで脅かす

好間村小學校では此程五年止に腐心してゐる有様であつた政府は宜しく理事會に對し財產差押への處分を徹底にえう懲せよとの激越なる決議文を會衆一同の名を以て若槻首相、幣原外相、南陸相、金谷參謀總長宛打電した

新築移轉 洋服店の

小名濱町志賀市之助方雇人根本益吉は本年七月三日午後十一時ごろ同家附近で放火現行犯人成田廣を發見し斯く駐在所へ告げ逮捕を容易ならしめた行為に對し今川崎知事から金一封を添へ表彰され今廿九日平署から傳達された

放火犯逮捕に 助力して表彰

小名濱町志賀市之助方雇人根本益吉は本年七月三日午後十一時ごろ同家附近で放火現行犯人成田廣を發見し斯く駐在所へ告げ逮捕を容易ならしめた行為に對し今川崎知事から金一封を添へ表彰され今廿九日平署から傳達された

稅務署員と 詐つて

元巡查の惡事 青森縣津輕郡龍內村生れ當時住所不定元巡查秋元丑藏(三)は元稅務官吏として經驗あるを奇貨とし平町を中心にして酒造家を歩き廻り仙臺稅務監督局員佐々木信と詐稱し法律書六十數冊を買つて来たこと發覺官名詐稱として平署で取調べ中である

亥之松の盜み

内郷村大字御厩藤業佐藤亥之松(三)は昨廿八日平町南町裏料理店をひやかし中舉動不審の藤で平署に引致され取調べの結果同村宮雜貨商鈴木某方から現金五圓餘其他衣類を窃取した事自白した

運動會を 參觀して

香氣な父さん生

小供の可愛くない親はいい親はいいのだ、桑の木に登つて桂帽子をねだるゝま、出入祇めて呉れる母性愛もある千數百名の學童の中に一人見當らぬのは母の慈愛の賜物と云はねばならぬ。

授業料滞納の児童に 財産差押への強制處分

好間村小學校では此程五年止に腐心してゐる有様であつた政府は宜しく理事會に對し財產差押への處分を徹底にえう懲せよとの激越なる決議文を會衆一同の名を以て若槻首相、幣原外相、南陸相、金谷參謀總長宛打電した

新築移轉 洋服店の

小名濱町志賀市之助方雇人根本益吉は本年七月三日午後十一時ごろ同家附近で放火現行犯人成田廣を發見し斯く駐在所へ告げ逮捕を容易ならしめた行為に對し今川崎知事から金一封を添へ表彰され今廿九日平署から傳達された

看護婦
 正春堂製薬
 電話三〇三〇

稲の収穫に就て(元)
 平穀 木名瀬所長
 また稲の貯蔵を怠りにし
 て不乾燥の稲では直ちに
 變質するから斯る場合には
 稲を速干したる後に貯蔵す
 るより外に良注はないので
 之れを奨むるに過ぎない、
 最近稲の室内乾燥法が下
 夫されて大郷各地に流行し
 て来た様である本縣に於て
 も過般郡山市縣農事試験場
 に於て其の實地講習會を催
 されて以來廣く縣下農業者
 に普及奨励してゐるが其の
 成績は遂によりは胴割(魚
 裂)の心配がなく至極良い
 方法であるやうに思ふ、何
 れ其の中に當石城地方にも
 此の方法を試むるものが現
 はれる來ることであらうと
 思ふ、
 要するに米の善悪は其の
 根本としては採種及び肥培
 耕作法の可否によること勿
 論であるけれども直接關係
 することは稲の收穫法によ
 ることが甚だ大であつて就
 中稲の乾燥法には最も大なる
 關係を有するものである
 が故に稲作當業諸氏にはこ
 の點に深き意を注ぎて良米
 の産出に努力せられんこと
 を切望する次第である(終)

要するに米の善悪は其の
 根本としては採種及び肥培
 耕作法の可否によること勿
 論であるけれども直接關係
 することは稲の收穫法によ
 ることが甚だ大であつて就
 中稲の乾燥法には最も大なる
 關係を有するものである
 が故に稲作當業諸氏にはこ
 の點に深き意を注ぎて良米
 の産出に努力せられんこと
 を切望する次第である(終)

稲の収穫に就て(元)
 平穀 木名瀬所長
 また稲の貯蔵を怠りにし
 て不乾燥の稲では直ちに
 變質するから斯る場合には
 稲を速干したる後に貯蔵す
 るより外に良注はないので
 之れを奨むるに過ぎない、
 最近稲の室内乾燥法が下
 夫されて大郷各地に流行し
 て来た様である本縣に於て
 も過般郡山市縣農事試験場
 に於て其の實地講習會を催
 されて以來廣く縣下農業者
 に普及奨励してゐるが其の
 成績は遂によりは胴割(魚
 裂)の心配がなく至極良い
 方法であるやうに思ふ、何
 れ其の中に當石城地方にも
 此の方法を試むるものが現
 はれる來ることであらうと
 思ふ、
 要するに米の善悪は其の
 根本としては採種及び肥培
 耕作法の可否によること勿
 論であるけれども直接關係
 することは稲の收穫法によ
 ることが甚だ大であつて就
 中稲の乾燥法には最も大なる
 關係を有するものである
 が故に稲作當業諸氏にはこ
 の點に深き意を注ぎて良米
 の産出に努力せられんこと
 を切望する次第である(終)

スペイン G.H.N元 詰
 甘味葡萄酒
 ゴルフポートワイン
 ￥ 1.10
 御輸入の方には少し水を加へて
 召し上るさ風味一そう佳質です
 (平二)西村屋薬舗 (電三)

淋病 梅毒 兒小科 外内科
院醫原市
 平町
 電話一〇一四番

平町
院醫沼藤
 電話七〇五番

債券、公債、兩替、金融
多田井質店
 平町 大工町
 電話五九一番

院病濟共
始開療診費輕
 郡内廿四ヶ町村の囑託により
 六月一日より輕費診療を開始
 診療科目 内科、小兒科、外科、性病科
 皮膚科、産婦人科、物理療
 科、耳鼻咽喉科、X光線科
 ▲診察料 輕費診療 五十 料
 本會費 無 料
 ▲藥價(一日) 輕費診療 十五 錢
 本會費 無 料
 ▲入院料(一日) 輕費診療 一圓以上
 本會費 無 料
 院長 醫學博士 石山 謙郎
 本院 主管 賀澤 忠治
 尚御不明ノ點ハ各町長ニ本院ニテ
 御遠慮ナク御座キ下サイ
磐城共濟會(電話六四一)

健康長壽の源泉
朝日養素
 友澤醫學博士の實驗推獎
 脚氣、腎臟病、胃腸病、病後の衰弱
 産前産後、乳なき小兒、運動の過不
 足、妊婦等に最も大なる効果があり
 ます、◇百圓一見に見かす一ヶ月飲
 んで見て下さい(一合代價六錢)
 ▲月定一合代金五錢
 講義商店朝日養素部
 毎日午前 平町新川町二六
 後二回記遊

諸毒下しの大妙藥
安流丸
 持約山野邊藥局

内科 平町南町
大森醫院
 醫學士 大森 勇
 電話二五八番

和信堂
高島屋
 電話二六六番

新築移轉 平町古御治町縣前通り
 内科 小兒科
矢吹醫院
 院長 矢吹 大輔
 電話二六六番

淋病と 特效藥 濟淋
 消渴の
 本舖 責任製劑 水野藥局
 平町一丁目
 電話八八七六

服んで良くなる
 (絶対に胃腸を害さぬ)
サロニン
 平町
 電話三五三

開業院
 一般科 醫學博士 難波 睦
 電話五二二番

模範 裁縫
高島屋洋服店
 平町縣前 電話三八六番
 冬服の 御用命は 高島屋へ
 新柄着荷